報道関係各位

2017年12月吉日

国内旅行も海外旅行も、世界最大級の総合旅行サイト・エクスペディア

年末年始はエクスペディアで海外へ！
年越しにおすすめの海外スポット4選

世界最大級の総合旅行サイト・エクスペディアの日本語サイト、エクスペディア・ジャパン（www.expedia.co.jp）がオススメする年越しスポット4選をご紹介します。今年は海外でカウントダウンし、2018年を迎えてみてはいかがでしょうか。

海外で花火とともに弾けよう！海外の年越しスポット4選

①シドニー（オーストラリア）

シドニーでは年越しの瞬間、象徴であるハーバーブリッジとオペラハウスから無数の花火が打ち上がり、新年を祝います。また、21時から見られる花火もあり、大人だけでなく家族全員で楽しめます。
日本よりも2時間早い年越しを味わえる夏真っ盛りのシドニーでカウントダウンをしてみては？

【AIR＋割】航空券+ホテル価格：
3泊5日 ￥149,400～

②ドバイ（アラブ首長国連邦）

ドバイでは、世界一高い高層ビルのブルジュ・ハリファのいくつもの階層から花火が打ち上げられ、新年を迎えます。プラハ交響楽団のライブパフォーマンスとドバイ・ファウンテンの噴水ショーも同時に開催されるので、富豪都市ならではの桁違いなカウントダウンを過ごせます。

【AIR＋割】航空券+ホテル価格：
4泊5日 ￥142,600～

③オンタリオ（カナダ）

オンタリオに位置するナイアガラの滝では、滝壺を見下ろすことができるクイーン・ビクトリア公園から900キロ相当の花火を打ち上げ、新年を迎えます。さらに、冬の期間限定で開催している音と光のショーも楽しめるので、今年は滝で一味違う年越しを過ごしてみてください。

【AIR＋割】航空券+ホテル価格：
4泊6日 ￥140,500～

④エディンバラ（スコットランド）

大晦日から元旦まで開催されるお祭り「ホグマニー」では、バンドライブやクラシックコンサートが楽しめ、火を灯したトーチを持って30万人が行進するイベントもあるなど、イベントが目白押し。新年を迎えた瞬間、エディンバラ城やカールトンヒルから花火が打ち上げられ、ヨーロッパならではの景色とともに年越しを体験できます。

【AIR＋割】航空券+ホテル価格：
4泊6日 ￥172,900～

※2017/12/6現在　旅行期間2017/12/28～2017/1/1の2名予約時　1名様料金　値段は検索時によって異なります。

客室のアップグレードや無料サービスが受けられる！
世界のホテルによるVIP待遇プログラム「Expedia+」

エクスペディア独自のメンバープログラムで、「ポイントプログラム」と「ステータスプログラム」の2つの側面から「値段＋αの付加価値」を提供します。

■ポイントプログラム：ポイントに応じて予約時に使用できるクーポン等を発行します。

■ステータスプログラム：ブルー、シルバー、ゴールドのランクに応じて様々なサービスが受けられます。

（例）+VIP Access 提携ホテル特典、会員限定のお得なプロモーション、予約でボーナスポイントを獲得 (+ゴールド は 30%、+シルバー は 10%)、優先カスタマーサービス、Expedia Local Expertコンシェルジュ限定の特典

■+VIP Access 提携ホテル：
Expedia+ 会員に厳選した特典を提供するホテルです。ポイント面でのメリットだけではなく、朝食、ワインやスパが無料になったり、客室がアップグレードされたりと、VIP待遇を受けられます。

■+VIP Access 提携ホテルのサービス例：

無料シャンパンボトル

無料スパ

無料フルーツバスケット

無料ミニバー

【参考】業界初！世界のホテルによる＋VIPサービス

エクスペディアを含む日本の大手旅行代理店の殆どがポイントサービスを提供しています。その中で、ステータスプログラムとして、ステータスごとにポイント還元率やポイントでの自社負担の優遇が分かれているのは3社。さらに深堀りし、自社負担のポイントサービスだけでなく、世界中のホテルと共同でVIPサービスを提供しているのは、エクスペディアのみという事がわかります。

大手旅行会社比較（海外旅行）				
			サービスの内容	
	ポイントプログラム	ステータスプログラム	ポイント優遇	ホテルによるVIPサービス
Expedia	○	○	○	○
A社	○	○	○	×
B社	○	○	○	×
C社	○	×	―	―
D社	○	×	―	―

エクスペディア概要

エクスペディア（Expedia）は、世界33カ国で展開する世界最大級の総合旅行サイトです。500社以上の航空会社と、50万軒以上の宿泊施設を取り扱っており、両者を組み合わせることで、1億通り以上ものツアーを提供することが可能です。エクスペディアの日本語サイト、エクスペディア・ジャパン(www.expedia.co.jp)では、ただコンテンツを日本語化するだけではなく、日本人向けの独自のインターフェースデザインの採用や、JCB・Visa・Master・AMEX などの主要なクレジットカードによる決済、日本語による電話サポート（24 時間年中無休）など、日本の旅行者の皆様が安心して使える環境も整備しています。

■Twitter: http://twitter.com/Expedia_Japan
■Facebook: http://www.facebook.com/ExpediaJapan
■LINE: @expediajapan

※Expedia およびエクスペディアのロゴは、米国 Expedia, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。その他の商品名、製品名、会社名などは、一般に各社の商標または登録商標です。